

経尿道的膀胱腫瘍切除術

ステップ名称		手術前日	手術当日（前）	手術当日（後）	術後1日目
		1日目	2日目		3日目
			手術前	手術後	
治療（処置）				心電図モニターがつきます	⇒ 心電図モニターがつきます
				酸素吸入をします	⇒ 酸素吸入をします
				尿管が入っています 術後3日以降に管を抜きます	⇒ 尿管が入っています 術後3日以降に管を抜きます
				膀胱内抗がん剤注入を行いません （該当患者様のみ）	
薬剤			内服薬がある場合は少量の水で内服します	膀胱内で血液の塊が出来ることを防ぐため、生理食塩水を持続的に膀胱内に流します	⇒ 膀胱内で血液の塊が出来ることを防ぐため、生理食塩水を持続的に膀胱内に流します
					膀胱内で血液の塊が出来ることを防ぐため、生理食塩水を持続的に膀胱内に流します 7時に終了します
注射			午後に手術の場合は術前から点滴があります	点滴があります	点滴があります 必要時膀胱内に治療の薬を注入します
検査					血液検査があります
食事/栄養		普通食 24時以降絶食です	水分をとることができませんが、うがいは出来ます	絶食です 手術後3時間以降、許可があれば飲水できます	朝から普通食です
日常生活ケア	安全/活動	制限はありません		手術後はベッド上安静です	主治医の許可があれば朝から歩行可能です
	清潔	シャワー浴を行います			体を拭きます
日常生活ケア	教育/指導	手術に関する説明をします 絶飲食について説明をします	義歯や貴金属などは外します		中止中の薬があれば内服再開の確認をします
	排泄	内服中の薬で手術に伴い中止する薬の有無を確認します 制限はありません			
観察		体温、血圧、脈拍、SpO2を測ります	⇒ 体温、血圧、脈拍、SpO2を測ります	体温、血圧、脈拍、SpO2を測定します 覚醒状態をみていきます 尿量、血尿度、下腹部緊満、尿道痛、下腹部痛などを観察します	⇒ 体温、血圧、脈拍、SpO2を測定します 覚醒状態をみていきます 尿量、血尿度、下腹部緊満、尿道痛、下腹部痛などを観察します
					⇒
リハビリ/その他		歯科受診があります			

